

医者待沢地点水力発電所ポテンシャル調査

1. 事業の目的

医者待沢地点小水力発電所開発事業の実施に先立ち、発電所計画地点の地形および河川の流量を把握し、発電設備の基本設計を行い、当発電所の事業性を確認することを目的とした。

2. 事業の内容

- (1) 事業者名
東光電気工事株式会社
- (2) 補助事業の名称
医者待沢地点水力発電所ポテンシャル調査
- (3) 事業期間
令和7年7月23日～令和8年2月13日
- (4) 調査を実施する発電設備の概要

a.発電形式： 水路式
b.使用水量： 0.46m³/s
c.有効落差： 22.5m
d.出 力： 83.3kW

3. 令和7年度の事業実施概要

- ①流量調査
令和7年10月より、当該河川において流速計を使用し、毎月3回4ヵ月にかけて測定を実施した。
また、絶対圧水位計器による提示水位観測を行い、水圧と大気圧との関係から水位の経時変化情報を取得した。
- ②地形測量
令和7年11月にUAVまたは地上型のレーザ測量装置により精密な測距データを収集した。
UAV レーザ点群およびオルソ画像データを参照し、平面図データを作成した。



流量調査実施状況



絶対圧水位計設置状況

4. 事業の成果

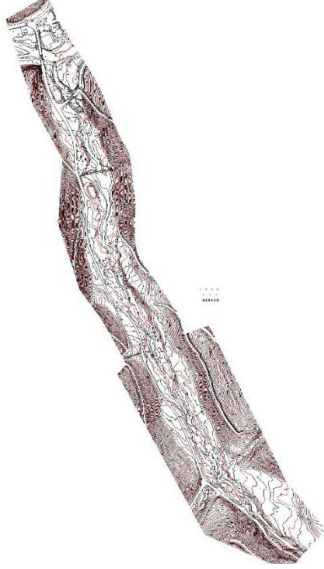
- ①流量調査
積雪のため3ヵ月間の実測による水位及び流量、また4ヵ月分の河川水位の経時変化状況を取得することができた。
- ②地形測量
河川周辺の地形データ、道路などの既設構造物の位置状況が把握できたことから、これらの平面図を用いることで、発電設備の設置や工事数量を算出する基本設計が実施が可能となった。
以上の結果から、事業実施に向けた必要な上記データを取得することができた。
最終的な事業性評価は、流量調査をこの後計1年間の成果を得てから流況をとりまとめ、来年度に実施する予定である。

日付	水位 m	流量 m³/s
2025/10/10	0.31	0.33
2025/10/20	0.38	0.61
2025/10/30	0.32	0.28
2025/11/11	0.31	0.39
2025/11/17	0.28	0.35
2025/11/27	0.28	0.25
2025/12/5	0.32	0.49
2025/12/15	0.31	0.46
2025/12/25	0.32	0.70

流量測定結果



オルソ画像データ全体



平面図データ全体

5. 事業スケジュール

調査項目	令和7年度(実績)											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
流量調査												
地形測量												
事業性評価												

- 【凡例】
- ・・・実績
- ・・・計画
- ・・・自主事業